

目標達成計画

作成日：平成27年3月31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	アセスメント・カンファレンス・ご利用者との会話・ご家族からの聞き取りから生活の意向・希望を確認している。	ご利用者の生きがいや生きる目標となるような役割をケアプランに取り入れていく。	可能な限りのご利用者に趣味や生活歴を活かした役割をケアプランに取り入れ、生きがいを持って生活して頂く。	12ヶ月
2	33	事業所としては医療行為が必要となるまでの段階まで対応している。状況によりご家族・協力医と相談・連携して医療機関で対応している。	重度化や終末期にケアについて研修を行い、知識を深めご利用者支援に活かしたい。	重度化や終末期ケアについて、介護士や看護師による研修や可能なら外部講師を招いての研修を行い、ご利用者支援に活かしたい。	12ヶ月
3	4	26年度は運営推進会議を4回実施する。ご利用者・ご家族・民生委員・市職員等参加して頂き、活動状況の報告や取り組みについての検討を行う。	次年度は年6回の開催を目標とする。	年間の開催予定を作成し、開催ごとの検討内容も含めて決めておき、年6回の実施を行いたい。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。